

科目名 Course Name	医療的ケア I Medical Care I						
年次	1 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	和田晴美						
連絡先(質問等)	福祉棟 2F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは教員より説明する。						
必修/選択	選択(介護福祉士養成課程必修)						
関連 DP	DP1、DP2、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>この授業では介護現場における医療提供の基本的考え方、リスクマネジメントを基盤とした安全な介護を提供するための基本的な知識の習得を目指す。</p> <p>①介護福祉士が「医療的ケア」を、実施することになった背景について、説明できるようにする。</p> <p>②介護福祉士に認められている「医療的ケア」の範囲を、列挙できるようにする。</p> <p>③感染の意味と予防について、説明できるようにする。</p> <p>④バイタルサインの意味するところが分かり、観察項目を列挙できるようにする。</p>						
授業の方法	介護職における医療的ケアの位置づけを理解し、医療的ケアの実施に必要な、感染予防、バイタルサインを中心とした観察、関連法規、リスクマネジメントに関して学ぶ。講義中心の科目であるが、バイタルサインの測定や感染予防に関してはアクティブラーニングを取り入れた授業を行う。						
学習成果	L01						
	L02	医療的ケア(喀痰吸引、経管栄養)を、安全かつ適切に行うための基礎的知識を習得し、バイタルサイン測定や感染予防に関する基礎的技術を身につけ、実践することができる。					
	L03						
	L04	医療的ケアが介護職の業となった背景や、医師や看護師といった多職種との連携のもとに行われる理由を説明することができる。					
課題に対するフィードバック	感染に関するレポートは、提出後内容を確認し、コメントを記載して返却する。試験対策を行い、授業内で解説する。						
教科書/参考図書	最新・介護福祉士養成講座 第 15 巻 医療的ケア 中央法規出版						
履修上の留意点やルール等	医療的ケアは I～Ⅲを履修し単位を修得しないと、医療的ケアⅣを履修することができないので注意が必要である。講義・演習・グループディスカッションともに積極的に参加し、学びを共有してほしい。やむを得ず欠席する場合は、必ずその部分の学習を補い、届け出は速やかに提出すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業の準備が整い、講義は集中して必要なことをノートに取り、疑問点は質問して解決できること。ディスカッションでは他者の意見を傾聴し、自ら積極的に発言して学びを深められること。		20		
レポート/作品	感染予防に関するレポートを提示し、以下の視点で評価する。①感染予防についての自分の意見②手洗いや滅菌操作を実施した際の感想と学び③多職種との連携について記載している。				20
発表					
小テスト					

試験	授業の振り返り、知識習得の確認のために試験を行う。問題は文章の正誤を問うものや語群からの選択問題、穴埋め問題、記述問題等。		50		10
その他					
合 計				70	30

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスにそって授業概要、授業の目標と学習の成果、評価方法等の説明) 医療的ケアとは 医行為とは
	事前・事後学習	「医行為とはなにか」の範囲のテキストを読み、ノートにポイントを記載する。
2	授業内容	医療の倫理 利用者や家族の気持ちの理解
	事前・事後学習	家族に、医療的ケアを行うことについてインタビューし、レポートにまとめてくる。
3	授業内容	喀痰吸引等制度 医療制度とその変遷 社会福祉士及び介護福祉士法の改正
	事前・事後学習	法改正に至るまでの変遷をノートに整理して記載する。
4	授業内容	医療的ケアと喀痰吸引等の背景 喀痰吸引等制度 医療的ケアの学習
	事前・事後学習	喀痰吸引等研修のカリキュラムの内容を整理してノートに記載する。
5	授業内容	その他の制度 介護保険法 障害者総合支援法 健康保険法 学校教育法
	事前・事後学習	自分及び家族の医療保険、介護保険等の状況を調べレポートにまとめてくる。
6	授業内容	安全な療養生活① 喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 リスクマネジメント
	事前・事後学習	日常生活の中でヒヤッとしたことを5つ挙げてくる。
7	授業内容	安全な療養生活② 救急蘇生法 救急蘇生法(実技)
	事前・事後学習	実施した実技を自宅で5回復習してくる。
8	授業内容	清潔保持と感染予防① 感染予防 職員の感染予防
	事前・事後学習	日常生活の中で行える感染防止策を調べ、レポートに記載する。
9	授業内容	清潔保持と感染予防② 【演習】手洗い、ガウンテクニック、手袋の装着、滅菌物の取り扱い
	事前・事後学習	学習した手洗いの方法を、自宅で毎日2回以上実施する。
10	授業内容	清潔保持と感染予防③ 療養環境の清潔、消毒法 滅菌と消毒 <感染予防に関するレポート課題 提出は第12回目の授業時>
	事前・事後学習	感染予防に関するレポートの記載を行う。消毒薬の種類と適応を調べてくる。
11	授業内容	健康状態の把握① 身体・精神の健康 健康状態を知る項目
	事前・事後学習	自分自身の脈・体温を測定してくる。(用紙に記載)
12	授業内容	健康状態の把握② 急変状態について
	事前・事後学習	急変の事例を5事例検索し、状況と症状、対応をノートに記載してくる。
13	授業内容	【演習】バイタルサイン測定①
	事前・事後学習	授業内で測定できなかったクラスメンバーの脈を測定して、表に記載してくる。
14	授業内容	【演習】バイタルサイン測定② (様々な状況設定による測定値の変化を体験する)
	事前・事後学習	前週のバイタルサイン測定と比較して違いを考察し、ノートに記載する。
15	授業内容	授業のまとめと国家試験対策
	事前・事後学習	試験対策の問題を繰り返し解答する。